



ラグビーの主な反則

おも はんそく
しょさく

初級編



スローフォワード

かる はんそく
軽い 反則

ラグビーにおける代表的な反則で、ボールを前に投げることをいうよ。スロー(投げる)フォワード(前に)と考えたらわかりやすいよね。この反則があるからわざと前に投げる人はいないけど、失敗して前に投げちゃうことはよくあるんだ。真横より少しでも前にそれちゃったらスローフォワードだからね。例えパスを受ける選手が後方にいたとしても、ボールを前に投げてしまった時点での反則が取られてしまうよ。反則が起きたとき、レフリーは右のような合図を出すよ！



→スクラムでの再開



ノックオン

かる はんそく
軽い 反則

ラグビーの中で最もよくある反則で、ボールを前に落としてしまうことをいうよ。ボールを前に投げてはダメなら、落としてもダメ。とてもシンプルだよね。雨の日や雪の日はボールが滑りやすいから、気をつけないと頻繁にノックオンが発生するよ。ちなみに、ボールを落としてしまった場所が横や後ろだったらノックバックといってノックオンにはならないからね。

ノックオンのときの合図はこんな感じ！



→スクラムでの再開



ラグビーの主な反則

おも
はん
そく
中級編



ノットリリースザボール

おも
はん
そく
重い反則

反則名の通り、**ボールを放さない**という反則だよ。ラグビーには**寝ながらプレーしてはいけない**というルールがあることは説明したけど、まさにそれに該当する反則なんだ。例えば、ボールを持った選手が相手にタックルをされて倒れた場合、すぐにボールを放さないといけない。寝ながらプレーしちゃいけないからね。相手にボールを奪われないように、ずっとボールを抱え込んでいると、この反則が取られてしまうよ。

→ペナルティキックでの再開



ノットロールアウェイ

おも
はん
そく
重い反則

ノットリリースザボールがアタック側の反則にたいして、ノットロールアウェイは**ディフェンス側の反則**だよ。ラグビーでは、タックルをした選手が一緒に倒れ込んでしまい、ボールを出そうとしている相手チームの**邪魔**をしてしまうことがあるんだ。寝ながらプレーしちゃいけないので、寝ながら相手の**邪魔**をする。これって反則だよね。タックルをした選手は、相手チームの**邪魔**にならないよう、その場からすぐに離れないといけないよ。

→ペナルティキックでの再開

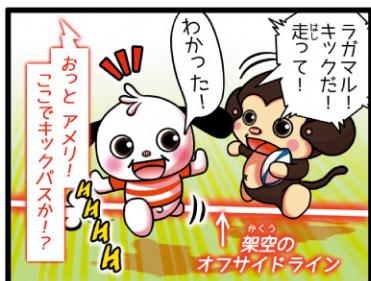


ラグビーの主な反則
(中級編)



ラグビーの主な反則

おも
はんそく
上級編



コラブシング

おも
はんそく
重い反則

スクラムやモールを故意に(わざと)崩すことをコラブシングというよ。スクラムやモールで劣勢(不利)になったチームが、相手の圧力に耐えられなくなつて崩しちゃうんだ。スクラムやモールは主にフォワードの選手が押し合うプレーだけど、その密集(かたまり)が崩れてしまうとすごく危ないんだよ。ラグビーの基本的なルールとして危険なプレーをしてはいけないってあったと思うけど、まさにそれに該当する反則なんだ。

コラブシングのときはこのような合図を出すよ。

→ペナルティキックでの再開

オフサイド

おも
はんそく
重い反則

オフサイドは、簡単に説明するとプレーしてはいけない場所にいる人がプレーに参加してしまうことをいうよ。ラグビーには、基本ルールとしてボールを持っている選手よりも前にいる人はプレーしてはいけないという決まり事があるのは説明したよね。左の絵には、ボールを持っている選手(アメリカン)の足元に、実際には見えない架空のライン(オフサイドライン)が引かれているけど、その線よりも前にいる選手(ラガマルくん)がプレーに参加しちゃうとオフサイドという反則が取られるんだ。プレーに参加するには、オフサイドラインまで下がらないといけないよ!

→ペナルティキックでの再開

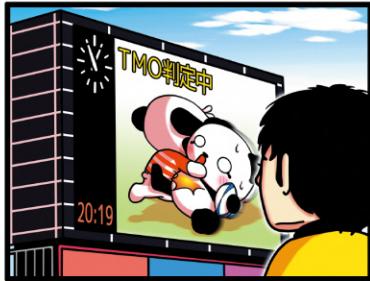


ラグビーの主な反則

特別編



TMO



TMOは、**テレビジョン・マッチ・オフィシャル**の略で、**ビデオ判定**のことだよ。危険なプレーがあったときや、トライかどうかレフリーの目で判断できなかったときにこの**ビデオ判定 (TMO)**が行われるんだ。レフリーは右のような合図を出すよ。



シンビン



ラグビーでは、**悪質なプレー**や**重い反則**を繰り返すと、イエローカードが出され**10分間退場**しなければいけないんだ。この**一時退場**のことを**シンビン**というよ。ちなみに**レッドカード**が出されれば**一発退場**！試合終了まで**その選手抜き**で戦わなくちゃいけないよ。



アドバンテージって何？



試合を見ていると、反則があったにもかかわらず、レフリーが笛を吹かず**腕を横に伸ばして**試合を継続させることがあるよ。なんで試合を止めないの？って思うよね。実はこれ、**アドバンテージ**というルールがあるからなんだ。例えば、すごく良い流れで攻撃していたのに、相手がディフェンスで反則したとするよね。そこで試合を止めてしまうと、「せっかく良い流れだったのに！」ってなっちゃうから、反則していないチームが**優位**に試合を進めているときは、試合を止めずにプレーを続けってくれるんだ。これを**アドバンテージ**というよ。もしアドバンテージ中にミスをしたとしても、さっき反則が起きた地点まで巻き戻しして**自分たちのボール**（マイボール）にしてくれるから、アドバンテージをもらったチームはミスを恐れず**思い切って**攻撃することができるんだ。でも、このアドバンテージには**終わり**があって、反則していないチームが十分**得をした**とレフリーが判断した場合は、さっきの反則は**なかったこと**になり、そのまま試合が継続されるんだ。これを**アドバンテージオーバー**（解消）というよ。アドバンテージオーバーになってからはもう**巻き戻し**がされないから、ミスした時点で**相手ボール**になるよ。

ラグビーの主な反則

特別編